

様式8 (要綱第6条第1項第7号関係)

## 研修カリキュラム(1)

研修期間：2019年12月7日～2020年3月28日

実施年月日 (曜日)	時間 (実時間数) ※1	科目	内容 ※2	講師職氏名 (講師要件等) ※3	備考
2019年 12月7日 (土)	9:30～10:00	開校式、 オリエンテーション		介護職員初任者研修 事務局 奥山和美	
	10:00～13:00 (3.0時間)	職務の理解	多様なサービスの理解(講義)	梅田大 (介護福祉士)	兼任
	14:00～17:00 (3.0時間)	職務の理解	介護職の仕事内容や働く現場の理解(講義)	梅田大 (介護福祉士)	兼任
2019年 12月14日 (土)	10:00～11:30 (1.5時間)	介護の基本	介護職の職業倫理(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	11:30～13:00 (1.5時間)	介護の基本	介護職の安全(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	14:00～17:00 (3.0時間)	介護におけるコミュニケーション技術	介護職におけるチームのコミュニケーション(講義)	菅原優子 (介護福祉士)	兼任
2019年 12月21日 (土)	10:00～13:00 (3.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護の基本的な考え方(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	14:00～17:00 (3.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護に関するこころのしくみの基礎的理解(講義)	田中早苗 (看護師)	兼任
2020年 1月11日 (土)	10:00～13:00 (3.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護に関するからだのしくみの基礎的理解(講義)	田中早苗 (看護師)	兼任
	14:00～15:30 (1.5時間)	介護における尊厳の保持・自立支援	人権と尊厳を支える介護(講義)	梅田大 (介護福祉士)	兼任
	15:30～17:00 (1.5時間)	介護・福祉サービスの理解と医療との連携	障害者自立支援制度およびその他の制度(講義)	梅田大 (介護福祉士)	兼任

## 【5-研修カリキュラム】

2020年 1月18日 (土)	10:00~12:00 (2.0時間)	認知症の理解	認知症に伴うところとからだの変化と日常生活(講義)	田中早苗 (看護師)	兼任
	12:00~13:00 (1.0時間)	認知症の理解	家族への支援(講義)	田中早苗 (看護師)	兼任
	14:00~15:30 (1.5時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	生活と家事(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	15:30~17:00 (1.5時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	快適な居住環境整備と介護(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 1月25日 (土)	10:00~13:00 (3.0時間)	老化の理解	高齢者と健康(講義)	田中早苗 (看護師)	兼任
	14:00~14:30 (0.5時間)	障害の理解	障害の基礎的理解(講義)	菅原優子 (介護福祉士)	兼任
	14:30~15:30 (1.0時間)	障害の理解	障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識(講義)	菅原優子 (介護福祉士)	兼任
2020年 2月1日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 2月8日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 2月15日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 2月22日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	入浴・清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 2月29日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	ところとからだのしくみと生活支援技術	排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任

2020年 3月7日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	睡眠に関するこころとからだのしくみと自立に向けた介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 3月14日 (土)	10:00~13:00 14:00~15:00 (4.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	15:00~18:00 (3.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護過程の基礎的理 解①(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 3月21日 (土)	10:00~13:00 14:00~17:00 (6.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	総合生活支援技術演習(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
2020年 3月28日 (土)	10:00~12:00 (2.0時間)	こころとからだのしくみと生活支援技術	介護過程の基礎的理 解②(演習)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	12:00~13:00 14:00~15:00 (2.0時間)	振り返り	振り返り(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	15:00~17:00 (2.0時間)	振り返り	就業への備えと研修終了後における継続的な研修(講義)	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	17:00~18:00		筆記試験	飛田紗恵 (介護福祉士)	兼任
	18:00~18:30		修了式	介護職員初任者研修事務局 奥山和美	

- ※1 「実時間数」については、休憩時間(食事休憩等)を抜いた実時間数を記入すること。  
 ※2 「内容」については、演習又は実習を含む科目の場合、その旨を記載すること。  
 ※3 「講師要件等」については、当該講師が満たす当該科目を担当するために必要な講師要件を記入すること。

例1 茨城太郎(介護福祉士)      例2 霞ヶ浦花子(地域包括支援センター職員)

様式8（要綱第6条第1項第7号関係）

## 研修カリキュラム（2） 通信制における科目別課題の提出期限

研修期間：2019年12月7日～2020年3月28日

提出回	科目	科目ごとの提出期限	時間数	講師氏名 (講師要件等)	備考
第1回	介護における尊厳の保持・自立支援 ○人権と尊厳を支える介護 ○自立に向けた介護	2020年 1月11日 (土)	4.5時間	梅田 大 (介護福祉士)	兼任
	3.0時間				
	介護の基本 ○介護の役割、専門性と多職種との連携 ○介護における安全の確保とリスクマネジメント		1.5時間	飛田 紗恵 (介護福祉士)	兼任
	1.5時間				
	こころとからだのしくみと生活支援技術 ○介護の基本的な考え方 ○介護に関するこころのしくみの基礎的理解 ○介護に関するからだのしくみの基礎的理解		1.0時間	飛田 紗恵 (介護福祉士) 田中 早苗 (看護師)	兼任
	1.0時間				
1.0時間					
第2回	介護・福祉サービスの理解と医療との連携 ○介護保険制度 ○医療との連携とリハビリテーション	2020年 2月1日 (土)	6.0時間	梅田 大 (介護福祉士)	兼任
	1.5時間				
	介護におけるコミュニケーション ○介護におけるコミュニケーション		3.0時間	菅原 優子 (介護福祉士)	兼任
	3.0時間				
	老化の理解 ○老化に伴うこころとからだの変化と日常		3.0時間	田中 早苗 (看護師)	兼任
	3.0時間				
第3回	認知症の理解 ○認知症を取り巻く状況 ○医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理	2020年 2月22日 (土)	1.0時間	田中 早苗 (看護師)	兼任
	2.0時間				
	障害の理解 ○障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかわり支援等の基礎的知識 ○家族の心理、かかわり支援の理解		1.0時間	菅原 優子 (介護福祉士)	兼任
	0.5時間				
	0.5時間				
	0.5時間				

## 【5－研修カリキュラム】

<b>第4回</b>	ところとからだのしくみと生活支援技術 ○生活と家事 ○快適な居住環境整備と介護 ○整容に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○移動・移乗に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○食事に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○入浴、清潔保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護 ○死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	2020年 3月14日 (土)	1.0時間 1.0時間 1.0時間 1.0時間 1.0時間 1.0時間 1.0時間 1.0時間	飛田 紗恵 (介護福祉士)	兼任
レポート提出最終締切日 (再提出も含めた締切日)	2020年 3月27日 (金)				

※通信制で実施する科目については、カリキュラム(2)にまとめて記載すること。

※通信制で研修を実施する場合、本紙とは別に事業者指定申請時に、「講義を通信の方法によって行う地域」及び「添削指導の方法(各科目の添削課題、解答及び解説を含む)」について提出する必要があります。